

# スクールカウンセラー便り

## 05-3号

大社高校

R5. 8

スクールカウンセラー 小林りょうすけ

### ごあいさつ

みなさん、こんにちは。スクールカウンセラー小林です。いよいよ2学期が始まりましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。小林はといえば、11日に行う1年生対象の講演を楽しみにしております。なかなか皆さんと関わる機会がないので。。。さてさて、まだまだ暑い日が続きます。体調管理には気を付け「健康第一・ガッツ第二」でいきましょう！！



↑読書に耽る小林↑

### 9月、10月の来校予定日

9月11日(月) 午後

9月14日(木) 午前      9月25日(月) 午後

10月16日(月) 午後

10月23日(月) 午後      10月30日(月) 午後

### 相談の受け付け

生徒のみなさん、保護者の皆さま。些細に思えることこそ重要だったりします。何かありましたら、遠慮なくお話に来てください。申し込みは保健室までお願いいたします。

### スクールカウンセラー小林のひとりごと

#### 「容疑者Z」 2/5

「あなたの得意なことは何ですか？」という質問を苦手にした容疑者Zについて。

私たちの多くは、得意不得意を他人のそれと比べる。

人よりできれば得意と、できなければ不得意と、判断する。

ここで問題となるのが、比べる相手だ。

比べる相手を、比べる内容によって、変えてしまう。

比べる相手に、それが得意な人をわざわざ選んでしまう、という人が多い。



つまり、勉強については勉強が得意なAさんと自分を比べ、運動については運動が得意なBさんと自分を比べ、コミュニケーションについては話し上手のCさんと自分を比べてしまう。

そんなことをしてしまえば当然、自分の得意なことはひとつもないことになってしまう。

仮に勉強については、BさんやCさんより得意だったとしても、

Aさんの方がすごいからという理由で、「得意なことじゃない」となってしまう。

しかし、これは明らかにアンフェアで、あまりにも自分がかわいそうすぎる。

こんなことがまかり通れば、誰も「得意なこと」はないことになる。

「比べる相手を、その都度変えていく」これが容疑者Zだ。

(つづく・・・)